

平成26年度

事業報告書

自 平成26年4月 1日

至 平成27年3月31日

公益財団法人 室蘭テクノセンター

事 業 概 要

この1年、国内経済は、東日本大震災からの復興が加速されるなかで、日本経済はデフレからの早期脱却と経済再生の実現に向けた施策が展開され、景気は回復傾向にあるものの、室蘭地域では、円安や電気料金の値上げ、基幹企業の事業転換や縮小などもあり、地域企業の隅々に効果が及ぶ状況にはありません。当財団におきましては、地域企業の要望に応えるべく技術・製品開発等支援、産学官連携支援、中小企業支援を中軸にした事業を展開して参りました。

技術・製品開発支援では、三市の負担金を財源とした、「ものづくり創出支援事業」により、製品・技術の開発や商品化、市場開拓など合わせて24件の事業を支援しました。また、産学官連携事業におきましては、平成25年度から3年間の事業として「地域のものづくり産業力強化対策事業」を推進しております。この事業は、地域の課題をヒアリングし、地域企業のニーズを把握した中で、その解決に向けたシーズの提案・研究開発テーマの創出、そして今年度以降は課題解決までの一貫した支援を行い、3名程度の雇用創出を目標としております。中小企業支援事業としては、北海道中小企業総合支援センターと連携して、室蘭市内において受発注拡大商談会を開催したほか、基礎となる技術や経営、特許に関する相談や、地域企業を訪問してのヒアリングを通じ、要望を調査するとともに、きめ細やかな対応を行ってまいりました。

平成 26 年度 事業報告

【公益目的事業】

1 (公 1) 地域産業振興事業

地域中小企業のものづくり技術力の高度化と企業収益の向上のため、技術開発、人材育成、産学官連携等の支援により「地域産業振興事業」を行った。

I 技術・製品開発等支援事業

①ものづくり創出支援事業

(a) 開発の芽育成支援事業

ものづくり創出支援事業により、事業化の可能性のある製品・技術の開発に向けた調査研究を支援した。

No	申請者	事業テーマ等	備考
1	㈱阿部産業	ゼオライトを使用した消毒効果のある散布材の開発	伊達市
2	㈱カムイ電子	受付対応・不審者検知システムの開発	登別市
3	㈱キメラ	ニアネットシェイプを利用した超硬合金加工コスト低下技術の開発	室蘭市
4	㈱新電機製作所	固体燃料(木質ペレット)の触媒燃焼技術の開発	室蘭市
5	㈱北央技研	非破壊検査装置による金属表面腐食評価技術の開発	室蘭市
6	(有)北海道機械メンテナンス	ふきん絞り器の開発	室蘭市
	6件	補助金額 4,899,000円	

(b) 製品・技術事業化支援事業

ものづくり創出支援事業により、市場投入の実現性が高い製品・技術の研究開発を支援した。

No	申請者	事業テーマ等	備考
1	サンパックス(株)	ネット・ゼロ・エネルギー住宅用躯体構造の事業化開発	室蘭市
2	㈱ドリームエナジー	省エネ型結露防止装置の事業化開発	室蘭市
3	㈱三好製作所室蘭工場	据置型業務用タブ付テープカッターの開発	室蘭市
小計	3件	補助金額 6,021,000円	

(c) 商品化推進支援事業

ものづくり創出支援事業により、商品のデザイン開発及び食品の開発を支援した。

No	申請者	事業テーマ等	備考
1	小舟	「室蘭の味」新商品のパッケージデザインの開発	室蘭市
2	創作工房 せきね	地元特産ヤヤンコンブを練り込んだうどんの開発(パッケージデザイン開発)	室蘭市
3	株つるや製菓	伊達お土産サブレの開発とパッケージデザインの開発	伊達市
4	内藤食品工業(株)	北乃カムイ×内藤食品工業コラボ納豆製作&販売(パッケージデザイン開発)	室蘭市
5	株Hokuto Foods Corporation	道産食材を使用した無添加加工新商品のパッケージデザイン開発	室蘭市
6	株伊奈不動産	登別産鹿肉缶詰の新商品開発とパッケージデザインの開発	登別市
7	(有)やきとり一平登別店	北海道登別産蝦夷美之主貝を原料とした瓶詰め甘露煮の商品化	登別市
8	藤崎わさび園	和風食材「藤崎わさび漬」と洋風食材「クリームチーズ」とのコラボ新商品開発	登別市
9	道南平塚食品(株)	自社培養納豆菌を使用した納豆のパッケージデザインの開発	登別市
10	(株)のぼりべつ酪農館	登別・室蘭の良質な牛乳を使ったチーズのパッケージデザインの開発	登別市
	10件	補助金額 2,893,000円	

(d) 市場開拓支援事業

ものづくり創出支援事業により製品紹介のパンフレット作成を支援した。

No	申請者	事業テーマ等	備考
1	株Hokuto Foods Corporation	パンフレットの作成	室蘭市
	1件	補助金額 210,000円	

(e) ものづくり創業支援事業

ものづくり創出支援事業により、新たに事業を展開する企業の事務所経費等を支援した。

No	申請者	事業テーマ等	備考
1	株WOOD WORKS	建具製造事業の創業	室蘭市
2	株カムイ電子	電子機器組立事業の創業	登別市
	2件	補助金額 772,000円	

(f) ものづくり資格取得支援事業

ものづくり創出支援事業により製造業に係る技能士等の資格取得のため、その経費を支援しました。

No	申請者	事業テーマ等	備考
1	五嶋金属工業(株)	ボイラー溶接士資格取得	室蘭市
	1件	補助金額 15,000円	

(g) 検査測定支援事業

ものづくり創出支援事業により製品の開発に伴う性能試験のために行う外部の公設試験研究機関での検査・測定を支援しました。

No	申請者	事業テーマ等	備考
1	株Hokuto Foods Corporation	新商品開発に係る賞味期限検査	室蘭市
	1件	補助金額 30,000円	

II 産学官連携支援事業

①地域のものづくり産業力強化対策事業

(1) ビジネスコーディネート強化事業

技術コーディネーターの配置による地場企業に有用と考えられる情報の収集や事業化案件等の発掘を行ない、次の3つのテーマの調査・研究を効果的・効率的に推進することとした。

ア) 情報通信・機械等分野の高精度加工技術及び高精度測定技術

難切削材（超硬材等）の加工について切削試験を行ないデータを収集し、更に素材メーカーから超硬素材によるニアネットシェイプ成形について調査を行った。また非接触測定器による形状測定をもとに、切削量を減らすための研究を実施した。

イ) プラスチック・セラミック等のマテリアル分野の表面処理技術

プラスチック表面への光触媒のコーティングにおける抗菌活性の発現について調査を実施し、さらに無機系の抗菌剤についても検討を行い、情報を収集した。また溶射ニーズ調査を実施し石炭焚ボイラーチューブの耐摩耗対策、燃焼排ガス調質装置の耐腐食対策に有効との情報を得て、地元企業での対応を検討した。

ウ) 再生可能エネルギー分野の木質ペレットストーブの事業化及び温泉地域の未利用エネルギー活用技術等

木質ペレットの胆振管内での地産地消に対する需給バランスの検討をした。また未利用エネルギーを活用した発電事業の可能性を調査し、バイナリー発電についてFSを行った。

(2) 技術高度化・事業化加速事業

再生可能エネルギー分野の木質ペレットストーブの基盤技術の高度化や製品研究等において触媒燃焼による熱効率の向上、下部温風吹き出しによる暖房効率向上及び燃焼ポットの改善やペレット供給スクルーコンベアの改造による燃焼安定化を目指した実験研究を行い、各種性能試験を通じて総合評価を行った。また、その成果を基に長期燃焼実験用試作機を製作した。

②新分野展開推進事業

(1) フロンティア技術検討会の開催

「水素エネルギー社会の実現に向けて」をテーマに講演会を開催した。

- ・開催日 平成26年10月16日（木）
- ・開催場所 中嶋神社「蓬峯殿」
- ・開催内容 演題1：「水素社会に実現に向けて～課題と取り組みの方向性～」
講師：独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構

新エネルギー部主任研究員 吉住 潔

演題2：「北海道を水素油田に！！再生可能なエネルギーを活用した社会システムの構造改革」

講師：㈱フレイン・エナジー 代表取締役 小池田 章 氏

演題3：「燃料電池車へのトヨタの取り組み」

講師：トヨタ自動車(株) 流通企画部北海道・近畿 地域統括部長
萩原 靖仁 氏

演題4：「炭素ナノ素材を活用した燃料電池用電極触媒の開発と構
高性能化」

講師：室蘭工業大学 暮らし環境系領域・応用科学ユニット
准教授 田邊 博義

水力プラント部主席 高橋 正宏 氏

・参加者 111名

・主催 室蘭地域産学官連携事業実行委員会

(構成:室蘭テクノセンター、室蘭工業大学CRDセンター、
同研究協力会、産学交流プラザ「創造」)

(2) 産学官連携支援室

室蘭工業大学と企業との産学連携の促進と外部資金獲得のための大学シーズピックアップとコーディネートを行った。

①開発の芽育成支援事業等に係る大学との共同研究 4件

(3) 産学交流事業

産学交流プラザ「創造」会員相互の企業情報交換や室蘭工業大学の教員との交流を行い、人的ネットワークの形成と共同研究テーマ発掘のため、同プラザの運営支援を行った。

・会員数 室蘭地域企業 34社

・企業相互紹介・情報交換会を6回開催

・総会、ものづくりテクノフェア見学会、室蘭工大シーズ紹介、他地域視察会を実施

③地域技術・製品啓発支援事業

(1) 企業技術・製品展示会の出展

地域で培われた地元企業の技術と製品を広く市民に公開し、室蘭地域の「ものづくり力」を実感してもらうため、シンポジウム等と同時に開催されている企業技術・製品展示会に出展した。

ア) エコ・リサイクル型ものづくりシンポジウム

・開催日 平成26年12月10日(日)

- ・開催場所 蓬峯殿
- ・開催内容 企業展示会
- ・主 催 室蘭工業大学

(2) ビジネス EXPO への出展支援

ビジネス EXPO（北海道技術・ビジネス交流会）に参加し、地域企業の技術や製品等の PR を支援した。

- ・開催日 平成26年11月6日（木）～7日（金）
- ・開催場所 アクセスサッポロ（札幌市白石区）
- ・出展企業 4社

Ⅲ 中小企業支援事業

①市場開拓支援事業

(公財) 北海道中小企業総合支援センターと連携し、機械・金属製品製造業等を主な対象業種として、道内外の発注企業とこれらに対して受注意欲のある室蘭地域の受注企業とが個別商談する機会を設け、取引拡大を図ることを目的に開催しました。

- ・開催日 平成27年2月17日(火)
- ・開催場所 蓬峯殿
- ・出席企業

	道外	道内(室蘭地域)	合計
発注企業	5社	15社(8社)	20社
受注企業		47社(13社)	47社
計	5社	62社(21社)	67社

②中小企業力向上支援事業

(1) 技術・経営、特許相談

当財団のビジネスコーディネーターなどによる技術・経営等の相談指導、各種支援制度の紹介及び申請指導のほか、大学・研究機関への仲介を29件行った。

(2) 地域企業訪問ヒヤリング

企業経営者・管理者との面談により、企業ニーズの収集を行ったほか、技術開発、製品開発にむけた意向調査を行った。

- ・訪問企業数28社

主な内容

- ・研究開発補助金・助成金のコーディネート及び指導
- ・共同研究、技術指導に関する産・学・官への仲介
- ・市場開拓に対する支援、情報提供
- ・各種講演会、講習会の開催、情報提供
- ・人材の育成・教育の支援、情報提供

(3) 省エネ診断

室蘭信用金庫と連携し、経営コストの軽減に向け、中小企業の工場、事務所などの省エネ診断を行なった。

- ・診断企業 5社

(4) 室蘭地域産業支援連携協定に基づく支援

本財団と金融機関及び室蘭工業大学の連携協定に基づき、各々が連携し、経済産業省の平成25年度の補正予算の事業である「ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援補助金」において、室蘭地域企業の申請書作成を支援した。

【収益事業】

1 (収 1) 受託事業

I 室蘭職業訓練協会受託事業

室蘭職業訓練協会の受託事業として、協会の運營業務及び協会に加盟する建築・塗装・板金・左官・電気事業組合の各団体に所属する会員の技術向上訓練を主目的として、技術・技能習得等を支援した。

【庶務事項報告】

1. 役員等に関する事項

評議員については、平成26年度中、所属団体等の人事異動に伴う辞任届の提出があり、評議員会において後任者が選任された。平成27年3月31日時点の理事、監事及び評議員は次の通りである。

[理事会]

役職	氏名	常勤・ 非常勤の別	所属企業・機関
理事長（代表理事）	栗林 和徳	非常勤	室蘭商工会議所 会頭
専務理事	松村 隆三	常勤	(公財)室蘭テクノセンター 専務理事
理事	池田 重一	非常勤	室蘭市 経済部長
理事	山本 靖	非常勤	登別市 観光経済部長
理事	鴨田 秀一	非常勤	国立大学法人 室蘭工業大学 CRDセンター長
理事	北山 茂一	非常勤	株式会社アール・アンド・イー 代表取締役
理事	的場 重一	非常勤	伊達商工会議所 専務理事
理事	盛田 満	非常勤	室蘭開発株式会社 代表取締役社長
理事	仁木 行彦	非常勤	伊達市 経済環境部長
監事	川口 雅揮	非常勤	室蘭信用金庫 常勤監事
監事	山田 一正	非常勤	室蘭商工会議所 専務理事

[評議員会]

役職	氏名	常勤・ 非常勤の別	所属企業・機関
評議員	坂上 宏志	非常勤	北海道胆振総合振興局 産業振興部長
評議員	寺島 孝征	非常勤	室蘭市 副市長
評議員	松橋 學	非常勤	登別市 副市長
評議員	疋田 洋	非常勤	伊達市 副市長
評議員	佐藤 一彦	非常勤	国立大学法人 室蘭工業大学 学長
評議員	永澤 勝博	非常勤	株式会社永澤機械 代表取締役
評議員	高田 明人	非常勤	登別商工会議所 専務理事
評議員	堀江 隆	非常勤	(一社)北海道機械工業会室蘭支部 支部長
評議員	平川 雅晴	非常勤	室蘭金融協会 会長

2. 理事会及び評議員会開催状況

①理事会

(1) 臨時・第1回（定款36条に基づく決議省略）

決議があったものとみなされた日	平成26年5月12日
審議事項	①第1回臨時評議員会の開催について

上記審議事項等について、全ての理事から同意の意思表示があり、監事から異議の申し立てが無かったため可決された。

(2) 定時・第1回

開催日	平成26年6月3日
場所	(公財) 室蘭テクノセンター
出席者数	11名（理事9名、監事2名）
審議事項	①平成25年度事業報告及び決算について ②定時評議員会の招集・開催について
報告事項	①コンサルティングエンジニアについて ②理事長及び専務理事の職務執行状況の報告

上記審議事項について、松村専務理事から説明がなされ、議長が出席理事に諮ったところ全員異議なく了承された。

(3) 定時・第2回

開催日	平成27年3月24日
場所	(公財) 室蘭テクノセンター
出席者数	8名（理事6名、監事2名）
審議事項	①平成27年度事業計画書及び収支予算書並びに資金調達及び設備投資の見込みについての承認 ②役員及び評議員の報酬等に関する規程の一部改正案の承認 ③臨時評議員会の招集の決定
報告事項	①理事長及び専務理事の職務執行状況の報告

上記審議事項について、松村専務理事から説明がなされ、議長が出席理事に諮ったところ全員異議なく了承された。

②評議員会

(1) 臨時・第1回（定款20条に基づく決議省略）

決議があったものとみなされた日	平成26年5月20日
審議事項	評議員の選任（案）について

上記審議事項等について、全ての評議員から同意の意思表示があったため、可決された。

(2) 定時

開催日	平成26年6月23日
場所	(公財)室蘭テクノセンター
出席者数	7名（他に理事1名、監事1名）
審議事項	①平成25年度事業報告及び決算の承認
報告事項	①平成26年度事業計画及び予算について

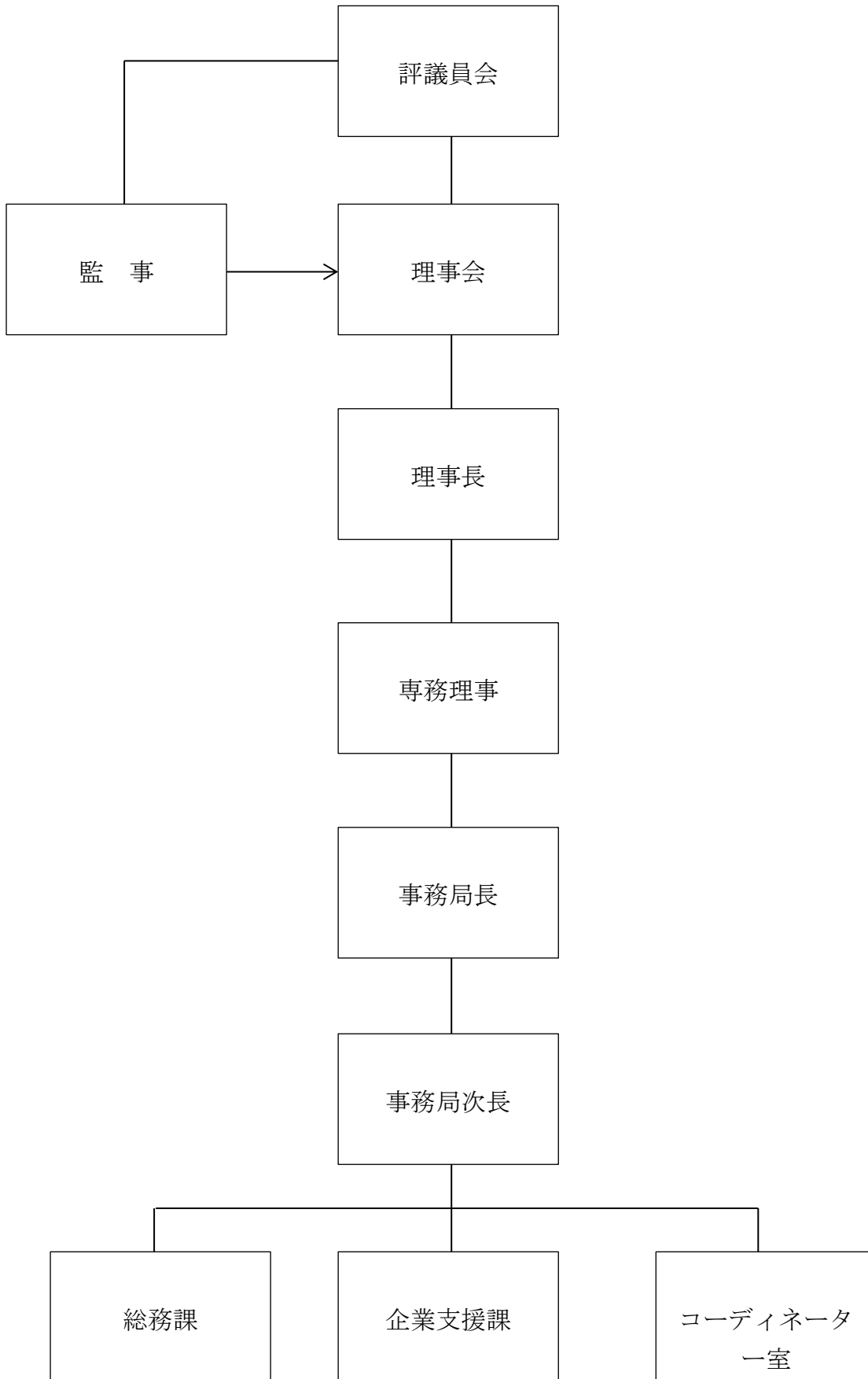
上記審議事項について、松村専務理事から説明がなされ、議長が出席評議員に諮ったところ全員異議なく了承された。

(3) 臨時・第2回（定款20条に基づく決議省略）

決議があったものとみなされた日	平成27年3月27日
審議事項	①役員及び評議員の報酬等に関する規程の一部改正について

上記審議事項等について、全ての評議員から同意の意思表示があったため、可決された。

3. 公益財団法人室蘭テクノセンター組織図



附属明細書について

平成26年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。